

6 全事務事業の要求と査定経過

(1) 市長公室

事務事業名 秘書事務事業		予算額	18,627
局/部/課	市長公室/秘書課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/1目 一般管理費	予算書P.	77
<事業の目的・内容> 市長・副市長の日程の調整を中心とした秘書業務を行うとともに、市長が市を代表して行う活動の支援を行います。また、市政の振興発展に尽力いただき、顕著な功績のあった方々に対して表彰を行います。		要求	18,627
		財政局長	18,627
		市長	18,627
		査定区分	A
		前年度予算額	18,638
		増減	△ 11
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 広報事業		予算額	256,592
局/部/課	市長公室/広報課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/6目 広報広聴費	予算書P.	81
<事業の目的・内容> 広報紙「市報さいたま」、公式ホームページ、テレビ広報番組をはじめとした様々な広報媒体や手法を活用し、市民が必要とする情報を迅速かつ正確に発信します。また、「さいたま市PRマスタープラン」に基づき、戦略的な広報活動を行い、施策や事業に対する市民の関心を高め、市民の理解・共感を促します。		要求	256,592
		財政局長	256,592
		市長	256,592
		査定区分	A
		前年度予算額	255,714
		増減	878
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 NHK大型公開番組等開催事業		予算額	1,420
局/部/課	市長公室/広報課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/6目 広報広聴費	予算書P.	81
<事業の目的・内容> 地域の文化振興と市民福祉の向上を図るとともに、市内外に向けて本市をアピールするため、NHKさいたま放送局及び埼玉県産業文化センターとの共催により、学校音楽コンクールを開催します。		要求	1,420
		財政局長	1,420
		市長	1,420
		査定区分	A
		前年度予算額	1,420
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 広聴事業		予算額	29,532
局/部/課	市長公室/広聴課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/6目 広報広聴費	予算書P.	81
<事業の目的・内容> 広く市民の声を聴取し、市民参加の市政を推進するために、市長への提案制度、タウンミーティング、市民意識調査、パブリック・コメントなどの広聴事業を行います。また、寄せられた市民の声を集約し、市政への反映を図ります。		要求	29,665
		財政局長	29,578
		市長	29,578
		査定区分	B
		前年度予算額	30,574
		増減	△ 1,042
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 コールセンター運営事業		予算額	84,487
局/部/課	市長公室/広聴課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/6目 広報広聴費	予算書P. 81	
<事業の目的・内容> 本庁及び区代表電話を含めた市民からの問合せ等に対して1つの窓口で迅速かつ責任ある対応を行うとともに、市政への要望等を的確に把握し、市民サービスの向上を図ることを目的としたコールセンターを運営します。		要求	84,487
		財政局長	84,487
		市長	84,487
		査定区分	A
		前年度予算額	78,427
		増減	6,060
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。